

令和2年度第3回鳳来南部地域協議会 会議録

日 時	令和2年7月30日（木） 午後7時30分～午後8時00分
場 所	旧黄柳野小学校
出席者	委員20名（欠席者0名）、事務局6名
傍聴人数	1名
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 あいさつ 会長 2 説明事項 (1) 自治区予算について 3 議 事 (1) 令和2年度の地域人材育成事業について 4 その他 5 今後の予定（案）
会議内容	
<p>開会</p> <p>1 あいさつ 星野会長</p> <p>午前10時頃地震の連絡が携帯や防災無線で入ったが、何もできなかった。本日から地域自治区予算について検討するが、台風や地震など防災についての事業も考えていければと個人的には思う</p> <p>○議事録署名人 会長より、名簿の順に指名することを伝え、生田洋人委員、田中孝昭委員を選出。</p> <p>2 説明 (1) 地域自治区予算について</p> <p>事務局より、地域自治区予算について説明した。また、7月20日（月）までの地域の要望事業調査の結果、予算枠に対してまだ余裕がある状況であり、新委員については、新型コロナウイルスの関係で、地域自治区予算の説明が不十分な状態であったので、地域の要望事業調査を8月14日（金）まで期限を延ばしたい旨の提案をした。</p> <p>【質疑応答】 特になし</p> <p>3 議事 (1) 令和2年度の地域人材育成事業について</p> <p>事務局より、11月に実施される防災士の資格取得のための講習会について、8月に申し込みをする必要がある旨を説明し、新型コロナウイルスの影響を加味して申し込みするか</p>	

どうかの検討を依頼した。

【質疑応答】

(委員) 防災士の人口に対して何人という目標はあるのか。

(事務局) 防災士の方々をどのように活用していくかも含めて、今後話し合わないといけない。

(委員) 防災士というのはどういう資格か。

(副会長) 救命講習会を受講してはじめて防災士となるが、新型コロナウイルスの影響で講習会が開催されていないため、私はまだ防災士の資格が取れていないが、防災士の資格を取るために災害が起きるとどうなるとかどういう対応をするというような勉強をする。実際の災害時に住民へ教えられる。

(委員) 資格を大勢とすることで、市としては災害時に役に立つという風に思っているのか。

(事務局) 協議会で皆さんが防災士を増やすことで地域の役に立つと決めた。協議をし、役に立つと思えば今後も実施するということである。

(所長) 市に防災士会ができた。防災グッズばかりでなく、トップに立って防災士が引っ張ってくればということから始めた。初年度5人、その後3人。大勢の人が内容を理解して活躍すると思う。大野では、防災訓練で活躍している。

(会長) 令和2年度に防災士の資格をとりに行くかどうかについてご意見をいただきたい。今年度取りに行くなら8月中に申し込みしないとけない。

(副会長) 1日缶詰となる。みんなで何かできたらいいと話していた。新型コロナウイルスで動いていない。避難所開設時は、地域自治区内の住民で実際は動かすことになると思う。その際に役に立つことができればと思うので、取りに行った方が良くと思う。

【採択結果】

賛成：9人 反対：10人

令和2年度は防災士の資格を取りに行かない。

4 その他

以下について、事務局より説明。

(1) 新型コロナウイルスが拡がった場合、地域協議会の開催が困難となったら、最終的には書面開催（決議）となり、地域自治区予算の提案をしている委員とは直接事務局でやりとりすることとなる旨を伝えた。

(2) 委員のメールアドレスへ試験メールを送ったが、何人かメールが届いていない。メールが届いていない委員については、携帯電話またはショートメールなどでやりとりさせていただく。

(3) テレビ会議について、委員の考え、自宅のインターネット環境を聞いた。

①wi-fiを利用してインターネットを利用している方・・・10人

②wi-fi環境が家にはあるが、自身はインターネットを利用しない方・・・3人

③テレビ会議について詳しくわからない・・・12人

④テレビ会議についてわかるけど無理かなと思う・・・1人

⑤テレビ会議について肯定的である・・・7人

次回会議

第4回鳳来南部地域協議会

開催日時：令和2年8月20日（木） 19時30分～

開催場所：旧黄柳野小学校ランチルーム

第5回鳳来南部地域協議会

開催日時：令和2年9月17日（木） 19時30分～

開催場所：旧黄柳野小学校ランチルーム

事務所長のあいさつで閉会（20時00分）